

フ ロ ン ト 設 備 調 査 票 (徳 島 保 健 所)

下記のとおり、報告いたします。

令和 年 月 日

申請者名

施設名

以下、太枠内(①から⑤)に該当するものを○で囲む又は記載をしてください。太枠外は保健所記入欄ですので、記入しないでください。

① 本人確認

確認
方法

- ・対 面 : 営業者 (従業員) or 委託 (対応者氏名:)
 - ・非対面 : カメラ or タブレット端末 or その他 ()
 - A : ビデオカメラ等で常時鮮明な画像により実施
 - B : 自動チェックイン機器等を使用 (使用する会社名:) この場合、本人確認後に交
付した鍵でなければ宿泊者専用区域に出入りできない構造+出入りの状況を顔を判断できる角度で録画できる設備がある。
- 操作の流れ

※設備を有する場合:設置場所を図示すること(平面図に書き込み。)

□非対面の場合、機器等が作動しない時の対応を宿泊者に案内できている。 □機器の動作確認

A : □宿泊者の顔及び旅券が画像により鮮明に確認できる □リアルタイムに確認する人:

□画像が施設近傍から発信されていることの確認

B : □自動チェックインの状況を顔を判断できる角度で録画できる(出入りの録画とは別)

② 緊急時の駆けつけ体制 (宿泊施設に常駐する場合は、記載不要)

- ・対応者 : 営業者 or 営業者の事務所・支店 or 委託 ()
- ・連絡手段 : チェックイン時の機器(音声通話可能) or 設置した電話 or その他 ()
- <営業者以外の場合> 契約書(写)・ 念書 (※委託の場合:申請時に契約書の写し又は念書等を提出すること。)
- ※緊急時の連絡先は、宿泊者に分かるように知らせること。(連絡先と対応者名等)

□ 宿泊者へ案内している □機器の動作確認

委託の場合 □契約書等確認 (緊急時駆けつけ 10 分程度の記載有) □念書の確認(駆けつける人の住所が10分以内)

③ 宿泊者名簿の正確な記載

実
施
方
法

- ・対 面 : 宿泊者名簿に宿泊者が記載 or 予約情報を印字したものを宿泊者が確認しサイン or その他 ()
 - ・非対面 : ①と同じ機器を使用 or ①と別の機器を使用 ()
 - 宿泊者が入力を行う。その後、営業者が入力内容の確認を行う。
 - 予約情報を画面に表示し、宿泊者が確認し、間違いがない事を(宿泊者 or 従業員)がチェックする。
 - その他(①Aの為対面同等で行う。 音声で確認できる。 ()
- 操作の流れ

実
施
内
容

<記載事項> □氏名 □住所 □連絡先 □国籍 □旅券番号
パスポートの確認 □チェックイン時に原本を確認する。 □その他 ()
パスポートの写しの保存方法について ((記載例)予約時に提示を求め、チェックイン時に全員分の原本と相違ない事を確認し
たうえで、宿泊者名簿と共に 紙 or データ で保管する。)

<保管場所> 旅館の施設 ・ 営業者の事務所

<保管媒体> 用紙・デジタル

※設備を有する場合:設置場所を図示すること(平面図に書き込み。)

対面の場合 実施する人 営業者(従業員) or 委託者(氏名

□必須記載事項あり □予約時の情報と当日の情報が違う場合、予約者(営業者)が正確な情報に修正が出来る。

□非対面の場合でなおかつ①B の場合、パスポートの原本と写しの違いを認識する機器等である

□パスポートの確認は対面で行う。予約時にもその旨を案内している。

④ 鍵の受渡し

- 本人確認と宿泊者名簿記載の確認後に、物理キー・カードキー・電子ロックキー を交付する。
 - チェックイン前に渡す。(この場合は、自動チェックイン機器等による本人確認を受けた者に交付した鍵である。なおかつその鍵でな
ければ、宿泊者専用区域に出入り出来ない構造である。さらに宿泊者専用区域の出入りの状況を顔を判別できる角度で録画できる。)
 - 対 面 : 営業者 or 委託者 (対応者:①②に同じ ()
 - 非対面 : キーボックス(設置場所 () or カードキー or 電子ロック
 - その他
 - <キーボックス・カードキー・電子ロックの場合> 宿泊者毎に変更 可能 ・ 不可能
- ※設備を有する場合:設置場所を図示すること(平面図に書き込み。)

□適切な鍵の受け渡しの確認 □本人確認を受けた者に交付した鍵である確認

⑤ 宿泊者以外の出入りの確認(簡易宿所営業でチェックインを対面で行う場合は、記載不要。)

宿泊者専用区域には④の鍵がなければ出入りできない(出入りの出来る入り口は④で使用する所だけ) : Yes or No

確
認
方
法

- ・対 面 : 日中(時間: 時から 時迄) or 24時間 職員が常駐している ()
- ・ビデオカメラ : 営業者・委託(対応者:①②に同じ () (録画機能 : 有 or 無)
- ・その他
- 確認場所:旅館業の施設・営業者の事務所・その他 ()
- 確認方法:常時確認・定期的に確認(頻度: ()

※設備を有する場合:設置場所を図示すること(平面図に書き込み。)

□玄関以外に外から出入りできる場所にカメラを設置している □動作確認 (□録画機能あり、□一定期間保存機能あり、□動体検知
機能あり) □宿泊者以外が出入りしている場合、録画した画像の確認が出来る。 □無断侵入者への対応が可能

上記、内容を確認しました。 令和 年 月 日